

粕屋中南部6町で 合併研究会事務局を開設

粕屋郡の中南部6町（久山町、篠栗町、粕屋町、志免町、須恵町、宇美町）による「粕屋6町合併研究会事務局」が、粕屋自治会館（粕屋町）内に設置されました。粕屋中南部については、昨年、福岡県が策定した「市町村合併推進構想」で合併が明示されています。今回、これに伴い事務局が開設されたものです。事務局は、各町から派遣された6人の職員で構成されています。事務局では、今後、法定合併協議会の設立を目標として、あらゆる観点から6町での合併について話し合い検討されます。なお、事務局では来月から、本紙に「合併研究会だより（仮称）」を掲載していく予定です。



粕屋自治会館内に設置された
合併研究会事務局

バクハツクラブ九州大会へ

第16回春の全国小学生ドッジボール選手権大会九州大会福岡県予選が、2月10日（土）と11日（日）にアクション福岡で行われました。この大会に、本町から須恵バクハツクラブとBIG SHOT SUEが出場して、須恵バクハツクラブ（長澤清美監督）が見事優勝を決めました。大会は、県内の93チーム、約1,600人が参加して行われました。この優勝により、同チームは3月4日（日）に宮崎県で行われた九州大会に、福岡県を代表して出場しました。同チームの鶴田有希（小6）キャプテンは、「部員一人ひとりが仲間を信じて、全員ドッジで優勝することができました。九州大会でも気持ちを一つにがんばります！」と話していました。



全員ドッジで優勝した
須恵バクハツクラブ

剣友会2大会連続優勝

第33回保裕旗争奪森安修道館少年剣道大会が、2月24日（土）と25日（日）に田川市総合体育館で行われました。この大会に、須恵剣友会が出場して小学生低学年の部団体戦において、強豪チームを勝ち抜いて、1月に行われた大会に引き続き、2大会連続優勝をおさめました。また、2日目に開催された学年別個人戦では、小学3年生の部で黒川皓平くんが、同4年生の部で日高榛花さんがそれぞれ準優勝をおさめました。大会は、中国、四国、九州などの各地方から団体戦に193チーム、個人戦に963人が参加して行われました。



常勝の剣友会

佐谷分団に 新型ポンプ車を配備

須恵町消防団（豊田幹也団長）佐谷分団に新型の消防ポンプ自動車（消防ポンプ車）が配備され、入魂式が2月25日（日）に佐谷消防会館で行われました。入魂式は、庄野副町長や同分団OB、佐谷区の役員など約50人が出席して行われました。また、式のあとは放水の展示訓練が披露されました。なお、同分団での役目を終えた消防車は、かすや南ライオンズクラブが行っている国際協力事業の一環として、日本消防協会を通じて、タイ王国の防災アカデミーへ寄贈され、今後も活躍を続けます。



厳粛に行われた入魂式

消防団が山林火災訓練

須恵町消防団（豊田幹也団長）による模擬火災訓練が、3月4日（日）に行われました。この訓練は、火災発生時の出動、防御、水利、各分団の連携強化を図ることなどを目的としています。この日は、甲植木区内の山林で火災が発生したとの想定で行われました。火災発生を知らせる午前8時40分のサイレンと消防署からの無線を合図に、各分団から車両9台と約150人の団員が一斉に出動しました。現場到着後は、消火栓を水利に、約600メートルの距離と高低差のある地理条件の中で、各分団がホースを中継して放水を行いました。



迅速な放水準備

藤浦区公民館が落成式

藤浦区（立花政人区長）の公民館が建設され、2月25日（日）に同公民館で落成式が行われました。同区は、昭和54年に当時の財団法人須恵町開発公社が造成して、121区画の住宅団地が誕生しました。これに伴い公民館も建設され、地域活動の拠点として利用されてきました。しかし、約28年が経過して老朽化も進み、今回の建て替えとなりました。完成した公民館は、木造平屋建てで、床面積は135.80㎡、集会室や和室、調理室があります。また、玄関にはスロープも設置されバリアフリー化も図られています。



新築された藤浦区公民館